



# コンパス住吉台

Tel:中学校 090-9148-1396 Tel:小学校 070-1287-8026

住吉台中学校区  
学校支援地域本部だより  
令和元年度版  
NO.7  
令和元年 12月 24日発行



## 中学校

### ★ 学習支援 ★

11月から12月にかけて地域の方に授業のサポートをしていただきました。この学習支援は今年で8年目になります。地域の中にこういった専門の方がいらっしゃるのありがたいことです。講師の皆さまには毎回快くお引き受けいただき感謝いたします。

#### 《柔道》 継枝 喜美夫さん



継枝さんは泉区柔道協会の会員で泉区柔道スポーツ少年団の指導に携わっています。1・2年生を対象に約1ヶ月にわたりご指導いただきました。

生徒たちは礼に始まり礼に終わる武道の作法や技について学びました。時には底冷えする武道館ですが、継枝さんの模範演技を参考に熱心に技の練習に取り組みました。



#### 《書道》 仲川 典子さん



仲川さんは住吉台で書道教室を主宰されています。全学年を対象に指導をしていただきました。

仲川さんはオープンスペースで書いている生徒の間を細かく回り、丁寧に指導してくださいました。生徒たちは一筆一筆、集中して課題に取り組みました。



#### 《ギター》 七戸 十志満さん



七戸さんは住吉台でギター教室を主宰されています。3年生の音楽の授業でギターを指導してくださいました。

学校所有のギターの調整など準備からお世話になりました。生徒たちは課題曲「少年時代」に取り組み、最終6回目の授業では、上手に演奏ができるようになりました。





## ★ 4年生 高齢者体験と認知症の学習 ★

4年生は根白石地域包括支援センター・住吉台地区社会福祉協議会のご協力を得て、福祉の学習を深めました。2日間に分けて高齢者体験・認知症の学習・ロコモ体操・シナプソロジーと様々なプログラムを体験しました。

高齢者体験ではおもりやサポーターを身に付けることで身体が動かしづらくなることを学び、多くの地域の方々に装着のお手伝いをしていただきました。ロコモ体操では大人や避難所だけの問題だけでなく、「子どもロコモ」が最近では問題になっていること。認知症について学びながら脳の働きも学習し、認知症の方に接する時の心得を学びました。また、脳を活性化するシナプソロジーを体験することによって脳の働きを再確認しました。最後に4年生は認知症サポーターのオレンジリングをいただきました。



## ★ 6年生 先輩に学ぶ(卒業生) ★

11月～12月にかけて6年生は自分作り教育の一環として各分野で活躍されている先輩をお招きして、職業観や夢に向かって努力をされたお話などを伺いました。

第1回目は8回生でマジシャンの大泉雅史さん。大泉さんからは「諦めず努力をすること」「覚悟をきめる強い心」「好きな仕事で毎日が楽しい」など体験を通したお話をしていただき、華麗な手さばきで数々のマジックを披露していただきました。

第2回目は3回生でピアニストの菅野静香さんから「好きなことを見つけることの大切さ」をお話していただきました。また、校歌のアレンジや素敵な演奏を披露していただき、授業終了後も休み時間に児童のピアノを聴いていただくなど交流の時間をもつことができました。

第3回目は18回生で漫画家の双葉陽（はる）さんに「うまくいなくても頑張り続けることで夢が叶ったり、夢に近づくことができる」というお話をしていただきました。また、小学校時代に書いたイラストや漫画の原画、さらにタブレットで漫画を描くところもを見せていただきました。

先輩という身近な存在からのお話は、心の奥深くに届くものがあったようです。

